

「江戸の平和力」解説

静岡で講演会

国立歴史民俗博物館名誉教授高橋敏さん(下田市出身)の「江戸の平和力」と題した講演会(徳川みらい学会、静岡商工会議所主催)が26日、静岡市葵区のしずぎんホールユーフォニアで開かれた。

高橋さんは「徳川家康は日本の歴史上、最も長く戦争をしない時代を作った。このことを重く見て、江戸時代がどのような時代だったのかを解き明かしていかなければいけない」と語り、家康の功績や江戸時代の統治システムなどについて解説した。

県立美術館館長の芳賀徹さんも講演し、9月17日から同館で開かれる企画展「徳川の平和―パクス・トクガワ―」を紹介した。

高橋さんは「徳川家康は日本の歴史上、最も長く戦争をしない時代を作った。このことを重く見て、江戸時代がどのような時代だったのかを解き明かしていかなければいけない」と語り、家康の功績や江戸時代の統治システムなどについて解説した。



「江戸の平和力」をテーマに講演する高橋敏さん=26日午後、静岡市葵区